



令和2年10月28日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第18号

総合的な学習の時間「大人へのパスポート」 ～松川 友和（TOMOT-トモティ）様をお招きして～

総合的な学習の時間では、地域を題材とした学習をしています。各学年の実態に応じて、地域のことを調べたり、地域を活性化させることを考えたりしています。この学習は、地域の課題をグローバルな視点から解決できる人材となる「未来を拓く生徒」を育成することを目指しており、生徒の皆さんには自分の生き方を真摯に考えることができるようになってほしいと思っています。

そのためには、多くの人に出会うことも大切です。本校では、「未来を拓く100のであい」プロジェクトと称して、小中学校の9年間で100人の人と出会い、一期一会を大切にしています。

とびしま街道地域おこし協力隊OB 高島 俊思 様のご紹介で10月21日（水）に、松川 友和（TOMOT-トモティ）様にお越しいただき、全校生徒対象の講話と1年生の総合的な学習の時間のゲストティーチャーをしていただきました。

松川様は、様々な肩書をお持ちですが、今回は「人・街づくりプロデューサー」として来ていただきました。理事を務められているNPO法人「セトラひろしま」は、平成29年に中四国地方で初めて、まちづくり法人国土交通大臣表彰、平成30年は広島市民賞を受賞され、昨年は全国の模範として町づくりの事例集にも活動が取り上げられているなど活躍されています。

5校時は体育館で全校生徒対象に講演をしていただきました。

まずは、各学年から総合的な学習の時間で取り組んでいることを発表しました。その後の講演では、「自分が住んでいる広島は誰かがつくっていると思っていた。つまり他人事であった。しかし、この町を自分事として考えたとき、色鮮やかに見えてきて、自分事として捉えることで人生は変わると実感した。みんなには何事も自分事として捉えてほしい。また、人生で最も残念なことは、枠にはめることである。絶対に枠にはめないこと。勇気や自信で100%満たせることはないから、自分にできないことは人に頼れば良い。本気でやりたいことをやりなさい。勇気がないときに助けてもらいなさい。助けて



Cocoro-to productionの代表取締役。ミュージシャン、役者、企業講師、様々な経験を活かし空間を自由にコントロールする、知能的でパワフルなトーク！その引き出しの多さでタレントトークショー、ファッションショー格闘技イベントから企業パーティーまで様々なステージに対応できる7色MC♪
元ミュージシャンで、役者の経験も23歳でパートナーと起業し東京にて経営コンサルタントとして企業を複数受け持ち東京、大阪を中心に講演を行う。その後、自社で取り組んだ通信ビジネスにて8億円企業に。28歳の時にCocoro-toプロダクションを設立。タレントの育成、マネージメント、プロモーション、イベントプロデュースを行い、その傍ら自身もタレントMCとして展開中。



あげたいと思われる人になってほしい。」と話していただきました。

6校時は1年生の教室で、1年生の授業に参加していただきました。

最初に1年生全員がとびしま4島について調べたことについて、一人一人資料を使って発表しました。一人一人の発表について素晴らしいところを評価していただくとともに、もっとこうしたら魅力的になるのではないかというアイデアをいただきました。

「とびしま4島にある7つの橋についてももっとこだわって調べてみたら。」「日本一のジャングルジムを25歳以上の人しか利用できないとしたらみんなが調べようとするよ。」「とびしまの魅力を発信する企画書を書いてみたら。」「食べたら死ぬほどおいしくて冥土の土産にしたいぐらいなら、冥土の土産ジャムを改名したら・」など、生徒の発表を使って、とびしまの魅力を更に魅力的に発信する方法を教えてくださいました。そして、これらを実現するためには、先生や地域の人と協力して実現してほしいと熱く語っていただきました。

生徒も先生もみんなが楽しんだとても楽しい授業になりました。

この様子は、TOMOTートモティこと松川様がパーソナリティーをつとめるRCCラジオ「Alice Hiroshima FUN♪RADIO AH!」で10月25日(日)のお昼0時30分～0時55分に紹介されました。

聞き逃した方は、今週土曜日まではradikoのタイムフリー機能で聞くことができますので、ぜひ聞いてみてください。

松川様、楽しい時間を本当にありがとうございました。



呉市中学校ソフトテニス新人大会に出場しました



雨天のため1日順延しましたが10月18日(日)、呉市テニス場・呉市バレーボール場で呉市中学校ソフトテニス新人大会が行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、無観客での開催となりましたが、1年生にとっては初めての公式戦であり、いつも以上に緊張して試合に臨みました。男子は小寺飛翔・小寺墨偉組、神谷慧・木村日向組、竹内海登・石飛蒼士組、女子は丸山寧々・花浦陽乃組、沖原心実・長迫未来組、兼田渚彩・小寺幸乃組が出場しました。実力を出し切ることはなかなか難しいことなのですが、白熱した試合もあり、今後の練習のモチベーションを高めてくれたと思います。小寺飛翔・小寺墨偉組はベスト16、丸山寧々・花浦陽乃組はベスト24となり、11月14日(土)に東広島運動公園で行われる呉・賀茂地区ソフトテニス新人大会の出場権を見事獲得しました。これからの練習も全員で盛り上げながら取り組んでください。

当日は8名の先生方に応援していただき、楽しく充実した1日になりました。

当日は8名の先生方に応援していただき、楽しく充実した1日になりました。

